

原子力教養講座

難易度 ★

受講対象者

地方自治体や消防署の職員、原子力関連職場の事務系及び初級技術系の方、小中高校の教職員並びに一般の方で、原子力の基礎知識を身につけようとする方を対象としています。

概要

原子力を専門としない方に原子力全般を理解していただくことを目的としています。原子力エネルギー技術から放射線利用まで原子力全般の分かり易い解説とともに、放射線測定実習や施設見学等の実体験を通じて、原子力の基礎について短期間で効果的に学習できます。

講義は、知識・経験ともに豊かな専門家が担当します。

◆受講料 22,000円(3日間;テキスト代込) *別途消費税が必要となります。 ◆募集人員 16名

時間割

	9:00	9:30	10:40	10:50	12:00	13:00	14:10	14:35	15:50	16:00	17:20
第1日目(水)	開講式 オリエン テーション	講義 原子力の役割 (70分)	講義 放射線の話 (70分)		見学(1) 原子力関連 施設 (70分)		見学(2) 原子力関連施設 (75分)		講義 放射線の防護 (80分)		
第2日目(木)	事務 連絡	講義 原子力発電 (80分)	講義 核燃料サイクル (80分)		講義 放射性廃棄物 の取扱 (80分)		実習 放射線取扱実習 いろいろな放射線の 測定(80分)		実習 放射線取扱実習 いろいろな放射能の測定 (80分)		
第3日目(金)	事務 連絡	講義 原子力関 連法令 (60分)	見学(3) 原子力関連施設 (100分)		講義 放射線利用 (80分)		講義 原子力防災対策 (80分)		修了式		

原子力防災入門講座

難易度 ★

受講対象者

地方自治体職員等の防災関係者及び原子力災害発生時に住民等を対象とした防護活動に従事する可能性のある方を対象としています。

概要

原子力防災に関連した広範な講義と放射線防護活動に必要な基礎実習を取り入れた内容となっており、実際の防護活動に有用な基本的知識の習得と放射線測定に十分な体験ができます。

講義は、知識・経験ともに豊かな専門家が担当します。

◆受講料 19,000円(2日間;テキスト代込) *別途消費税が必要となります。 ◆募集人員 16名

時間割

	9:00	9:30	10:40	10:50	12:00	13:00	14:20	14:40	15:50	16:00	17:00
第1日目	開講式 オリエン テーション	講義 放射線・放射 能の知識 (70分)	講義 原子力災害 の特徴 (70分)		講義 原子力防災 活動の知識 (80分)		実習(1) 放射線測定器の 操作・測定 (70分)		実習(2) 空気中の放射性物質の 採取・測定 (60分)		
第2日目	事務 連絡	講義 放射線の人体影 響と防護の基本 (60分)	実習(3) 防護服の着脱・ 表面汚染検査 (60分)		質疑応答 テーマ討論 修了式		見学 原子力緊急時支援施設 (110分)*移動時間含む				

年間スケジュール

講座名等	2018 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019 1月	2月	3月
原子力教養					第29回 8/22~ 8/24				第30回 12/12~ 12/14			
原子力防災 入門				第2回 7/12~ 7/13			第3回 10/18~ 10/19					
放射線管理 入門		第77回 5/28~ 6/1				第78回 9/10~ 9/14				第79回 1/21~ 1/25		
放射線管理 計測			第128回 6/18~ 6/22					第129回 11/5~ 11/9				
放射能測定								第17回 11/28~ 11/30				
放射線業務 従事者教育												
上記(英語)		英語						英語				

不定期開催
5名以上の要望に応じ開催致しますのでお問合せ下さい。

月2回 開催
*開催日はHPを参照、またはお問合せ下さい。

参加申し込み人数によっては、講座の開催を取りやめる場合があります。
又、日程及びカリキュラム等は、都合により変更する場合があります。

受講のご案内

申込み方法	当協会ホームページ http://www.irm.or.jp/ から直接お申込み下さい。 (募集人員に達し次第締切させていただきます) *ホームページからのお申込みが出来ない場合は、FAX、E-mail等でご連絡下さい。
受講料のお支払い	請求書を発行しますので、指定の金融機関にお支払下さい。
キャンセルについて	やむを得ず、キャンセルする場合は速やかに研修・普及グループまでご連絡下さい。 また、キャンセルのご連絡日より、 キャンセル料が発生 致しますのでご注意下さい。 キャンセル料の詳細は、ホームページにてご案内しております。
来所方法	1. 入構の際は原子力科学研究所の正門受付に 身分証明書 として下記の何れか1つをご提示いただき、手続きを行って下さい。 ①運転免許証 ②パスポート ③マイナンバーカード又は住基カード(写真付) 2. JR常磐線の東海駅から会場までは、バス・タクシー等で、10分程度です。
宿食泊等	1. 希望される方には当協会にて、宿泊の斡旋を致します。(放射線業務従事者教育は除外)受講申込時にその旨をご記入下さい。1泊朝食・送迎付、消費税込み 約7,000円(洋室) 2. 昼食は、原子力科学研究所構内の食堂、売店等を利用できます。
開催場所	公益財団法人 放射線計測協会 会議室等 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 構内)
問合せ先	事業推進部 研修・普及グループ (平日:9:00~12:00、13:00~17:30) TEL:029-282-0421、5546 FAX:029-282-0466 E-mail:kensyuka@irm.or.jp

定期講座に係るキャンセル対応について

● キャンセル・変更について

キャンセル・変更をご希望される場合は、速やかに研修・普及グループまでご連絡ください。

1. キャンセルについて

お客様のご都合により、研修をお申し込み後に解約する場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。

- | | |
|--------------------------|-----------|
| (1) 受講日の8営業日前まで | キャンセル料 無料 |
| (2) 受講日の7~2営業日前まで | 受講料の 30% |
| (3) 受講日前日及び当日(途中受講中止を含む) | 受講料の 100% |

2. 変更について

受講開始前に同一講座の受講者又は受講回(同年度内の)の変更を希望する場合は、受講予定日の2営業日前までにお申し出があり、その時点で募集している同一講座があれば承ります。なお、この場合、キャンセル料は発生いたしません。

● 受講料の返金について

1. 自然災害・不慮の事故等お客様の責に帰さない事由による場合又は当協会の都合により講座を中止した場合には、受講料を全額ご返金致します。
2. お客様の都合でのキャンセル等により返金が発生した場合は、以下の通りご返金の手続きをさせていただきます。

<ご返金の方法>

ご指定の銀行口座にお振込みいたします。

受講料の返金に係る振込手数料はお客様の負担となりますので、予めご了承ください。

<お問い合わせ窓口>

公益財団法人放射線計測協会
事業推進部 研修・普及グループ
電話:029-282-0421
FAX:029-282-0466
メール:kensyuka@irm.or.jp